

世界に目を向けた産業の振興

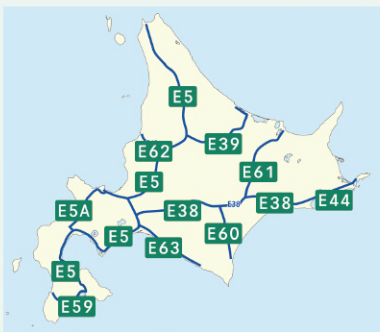
世界水準の観光地の形成

外国人旅行者の急増、個人旅行化、地域間の旅行需要の偏在に対し、鉄道やバス等の公共交通機関とともに重要な二次交通手段であるレンタカーを利用するドライブ観光を推進するため、多言語による道路情報提供等の充実、快適なドライブを演出する良好な景観形成に取り組みます。

外国人旅行者に優しい環境整備

▶ 高速道路ナンバリング

訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内の実現を図るため、平成29年2月より、高速道路ナンバリングが導入されました。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けナンバリング標識整備の概成を目指して、主要な空港・観光地へのアクセス路線、主要な観光周遊ルート、東京オリパラ会場へのアクセス路線、外国人によるレンタカー利用が多い地域の路線を優先的に整備を行っております。



高速道路ナンバリング北海道図
※計画区間、未開通区間を含む



新千歳空港から東京オリパラ会場を結ぶ区間の設置例

▶ インバウンド観光の拠点となる「道の駅」

「道の駅」における訪日外国人旅行者の観光案内機能の向上を図るため、日本政府観光局(JNTO)認定の外国人観光案内所やFree-Wi-Fiの導入等インバウンド受け入れ環境の整備を推進します。



外国人観光客で賑わう「道の駅」



JNTO認定外国人観光案内所の設置

北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクリング環境を構築してサイクルツーリズムを推進するため、平成30年度に、道内5つのモデルルートにおける2年間の試行結果を踏まえた今後の取組の方向性を取りまとめました。

2019年度においては、取組の方向性に基づき、地域や道路管理者等が連携し、サイクリストの受入環境の改善、安全で快適な自転車走行環境の創出及び情報発信等の取組を実施します。

▶ サイクルツーリズムの推進イメージ



取組の方向性に基づき、基幹ルートを中心に、地域や道路管理者等が連携した走行環境・受入環境・情報発信の取組を実施(2019年度～)

- 取組**
- ▶ 受入環境の改善
 - ▶ 自転車走行環境の改善
 - ▶ 情報発信・サイクリストとのコミュニケーション

情報発信
← 評価・意見

国内外のサイクリスト

▶ 移動のサポート



路線バスを活用した自転車輸送

▶ 休憩施設の充実



サイクルラックや修理工具の設置(道の駅等の立寄施設)

▶ 自転車走行環境の改善



案内シールによるルートの案内

▶ ルートの案内や周知



▶ 情報発信・サイクリストとのコミュニケーション

- ・モデルルートの地図や高低差、ビューポイントや休憩施設などのスポット情報を発信。
- ・利用者から評価・意見を投稿いただきサイクリング環境を改善。



路面への通行位置明示(矢羽根)

総合的な満足度 4/5
道の走りやすさ 4/5
★★★★★
全体的に走りやすい道が多く、景色も最高でした!
評価・意見の投稿(イメージ)

スポット情報

世界水準のサイクリング環境を構築